

	1年次	2年次	3年次	4年次
成長のプロセス	国語学、古典文学、近現代文学、漢文学の基礎知識を学ぶとともに、主体的に研究していくための方法論を学ぶ。	演習科目における調査・発表・討論を通して論理的思考を養い、また専門科目によって幅広い知識を得る。	演習科目を通じて研究・調査方法を発展させるとともに、さらに多くの専門科目を受講し、専門的知識を深める。	1～3年次の講義・演習で修得した調査・研究方法や専門的知識を駆使し、卒業論文を作成する。
必修	① <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語文法入門</li> <li>基礎国語学</li> <li>基礎国文学I・II</li> <li>基礎漢文学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語国文学演習I ②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語国文学演習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語国文学演習III</li> <li>卒業論文 ⑤</li> </ul>
選択必修		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語史</li> <li>国語学史</li> <li>国文学史IA(古典)</li> <li>国文学史IB(古典)</li> </ul> <p>どちらか1科目を選択します。</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国文学史IIA(近現代)</li> <li>国文学史IIB(近現代)</li> <li>国文学史IIC(近現代)</li> </ul> <p>この中から1科目を選択します。</p> </div> <div style="width: 20%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>中古文学研究I・II</li> <li>中世文学研究I・II</li> <li>近世文学研究I・II</li> <li>近代文学研究I・II</li> <li>漢文学研究I・II</li> </ul> </div> <div style="width: 20%;"> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語学特講I・II</li> <li>国文学特講I～XI</li> <li>漢文学特講I・II</li> </ul> <p>この中からそれぞれ2科目を選択します。</p> </div> </div>		
選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門導入セミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較文学</li> <li>児童文学</li> <li>有職故実</li> <li>日本民俗学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間信仰論</li> <li>日本史概説</li> <li>日本文化史</li> <li>東洋思想史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西洋思想史</li> <li>美術史概説</li> <li>演劇概論</li> <li>書道概論</li> <li>書道史</li> <li>書道実習I</li> <li>書道実習II</li> <li>編集実務</li> </ul>

① 入門・基礎科目

2年次以降の専門科目への導入として、日本語、日本文学(古典・近現代)、そして日本文化の根幹にある漢文学についての基礎的な知識を習得します。それぞれの時代・分野の特色を学びながら、各領域の研究・分析手法の基礎を身につけることを目指します。

② 国語国文学演習I

2年次より専門分野の演習(ゼミ)がスタート。各自が学びたい時代・分野について、少人数制で、きめ細やかな指導を受けることができます。作品・文献資料の調査や読解分析を通じて、膨大な情報を整理・分析する方法を習得するとともに、発表・討論を通じてコミュニケーション力を向上させます。

③ 国語史・国語学史・国文学史

日本語・日本文学について、古代から近現代にいたる歴史を学びます。単なる知識の習得にとどまらず、実際に資料や作品を読み、その背景にある人々の生活、社会、文化、宗教、政治などにまで理解を広げていきます。研究史を視野に入れながら、幅広い時代・分野の言語文化について学びます。

④ 国語学特講・国文学特講・漢文学特講

それぞれの講義で異なるテーマを扱い、深く掘り下げて学びます。たとえば国文学特講では、能、歌舞伎、和歌、さらには現代小説に創作実践など、多彩なテーマの講義が用意されています。そのなかから自分で興味のある科目を選択し、専門性を深めることができます。

⑤ 卒業論文

4年次では、自分の専門分野の学びをさらに深めるとともに、これまでの研究のまとめを行います。卒業論文は、4年間の大学生活の集大成。演習担当教員の指導のもと、大学での学びのなかで積み重ねてきた専門的な調査・研究の成果を形にします。

Message

『今昔物語集』に見る笑の本質を研究し、卒業論文に取り組む

中学生の頃から読書が好きで、駒澤大学の国文学科を志望しました。オープンキャンパスで田中徳定先生の体験授業を受け、鬼に関する話が印象的だったことから、先生のゼミに進むことを決めました。2年次には『徒然草』を、3年次からは『今昔物語集』を研究対象とし、芥川龍之介との関係性や笑いの表現に興味を持つようになりました。現在は『今昔物語集』の第二十八巻における笑の本質をテーマに、卒業論文に取り組んでいます。

国文学科は必修科目が多いため、自然と同じメンバーと授業を受ける機会が多く、友人関係も築きやすい環境でした。ゼミでは、仲間と協力しながら発表の準備を行うなど同じ目標に向かって努力し、絆も深まっていきました。大学で初めてレポート作成に取り組み、参考文献や引用の扱いを学ぶ中で、就職活動にも活かせる表現力を身につけました。現在は公務員を志望し、地元勤務を視野にインターンや説明会を通じて職業理解を深めています。



山根 楓乃さん  
 国文学科 3年  
 埼玉県立春日部女子高等学校 出身

1 Week Schedule

[ 1年次 ] 後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1		英語IAb		英語IBb		
2	日本史を学ぶ(2)	基礎国語学		日本語文法入門	基礎国文学II	
3			基礎国文学I	専門導入セミナー	外国文学を学ぶ(2)	
4	仏教と人間		文化人類学概論(2)		アジアの文化と社会(2)	
5	基礎漢文学					
6						